

ベヒシュタインコンサートピアノで、注目の若手演奏家の奏でる音色をお楽しみください。



ベヒシュタインコンサートピアノモデル EN-280 (1986 年製造)
ベルリンフィルハーモニーホールにて使用されていたものです。

ショーン・ケナード (ピアノ)

SEAN KENNARD



1984 年生まれ。1998 年よりカーティス音楽院でエレノア・ソコロフ氏に師事し、2004 年に修了。ハワイ育ちのショーンがピアノを学び始めた 10 歳当初より類い稀な才能を見せ、早くも翌年にはリサイタルデビューを果たしている。1997 年 13 歳の時、ホノルルのアカデミー・オブ・アーツにてショパンの 24 の練習曲全曲演奏会を成功させ、ハワイで最も注目されるピアニストの一人となった。

ショパン国際ピアノコンクール太平洋地域部門 (1996 年)、ハワイアン・ミュージック・アワード (1996 年) では第 1 位獲得。第 2 回仙台国際音楽コンクール (2004 年)、アイオワ・ピアノコンクール (2006 年)、全米ショパン・ピアノコンクール (2005 年)、ヒルトンヘッド国際ピアノコンクール (2003 年)、ジーナ・バックハウアー国際ピアノコンクール・ジュニア部門 (1996 年) での上位入賞。そして世界最高峰エリザベト王妃音楽コンクールにおいては 2010 年にセミファイナリスト、2013 年には 11 名のファイナリストの一人に選ばれる。

オーケストラとの共演も数多く、ホノルル交響楽団のソリストとして活躍、2003 年 5 月には、同楽団のスタンウェイ・コンサートグランドピアノ披露記念ガラコンサートにおいて、世界的ピアニスト、アンドレ・ワッツと共に出演。全米音楽指導者協会からの認定を受けて、カーネギー・ホールリサイタルなど、全米に及ぶ数多くの演奏活動に加え、ショパンの生地ジェラゾーヴァ・ヴォラやワルシャワなどのポーランドでの演奏旅行を果たすほか、日本、ウルグアイ、イタリアなど、世界各地で多数のリサイタルを開いている。

2009 年 4 月には東京デビューを果たし、読売日本交響楽団、山形交響楽団と共演。2011 年には東京、盛岡、高崎にてリサイタルを開催、また九州交響楽団とラフマニノフのピアノ協奏曲 2 番を NHK 交響楽団メンバーとモーツァルトの「ジュノーム」を共演、大好評を博す。東日本大震災被災地においては、早くからボランティアに名乗り上げ、被災地にてコンサートを開催、復興に思いを馳せるアーティストである。ジュリアード音楽院大学院修了。現在アメリカ ニューヨーク在住。

*ショーン・ケナード オフィシャルサイト <http://seankennard.com/>

Opening performance

西本 裕矢 (ピアノ)

にしもと ゆうや



2002 年生まれ。3 歳より母親の手ほどきによりピアノを始める。

2009 年 (7 歳) 香川ジュニア音楽コンクール [小学 1 年生部門] 金賞第 1 位・西日本放送賞

2010 年 (8 歳) 広島県立美術館「ポーランドの至宝」開催記念ピアノ演奏会「ショパンの夕べ」に出演

2011 年 (8 歳) 第 12 回ショパン国際ピアノコンクール in ASIA

[小学 1・2 年生部門] アジア大会 金賞第 1 位 及び

コンチェルト部門 (15 歳以下) アジア大会 金賞第 1 位 (史上最年少受賞)

2011 年 (9 歳) 広島県教育委員会より「メイプル賞」を受賞

2012 年 (10 歳) 第 13 回大阪国際音楽コンクール [ピアノ部門 Age-E1] ファイナル 第 2 位

2012 年 (10 歳) 第 66 回全日本学生音楽コンクール [小学生部門] 大阪大会本選 第 3 位 全国大会入選

2013 年 (10 歳) ジュノー音楽祭 2013 に出演

2013 年 (11 歳) ゴッマ・シカ・コキア第 23 回定期演奏会にてモーツァルト作曲ピアノコンチェルト第 26 番「戴冠式」を協演

2014 年 (11 歳) 室内楽コンサートにて広島交響楽団員の方々と協演、シューベルト作曲ピアノ五重奏「ます」を演奏

2014 年 (11 歳) 広島市長より「ひろしまフェニックス賞」を受賞

2014 年 (11 歳) パリ・ユネスコ広島平和演奏会に出演

これまでに合田延子氏、佐藤恭子氏に師事。現在、前田麻紀氏、光井安子氏に師事。

広島市立楽々園小学校 6 年。趣味は映画鑑賞。好きな食べ物はお饅頭。